

しずおか中部連携中枢都市圏ビジョン概要版

圏域が目指す将来像（都市圏像）

『海・山・街道を活かした多極連携・交流都市圏』

～日本の中心！住みたいまち 訪れたいまち 活力あふれる豊かな圏域を目指して～

連携事業を貫く4つのスローガン

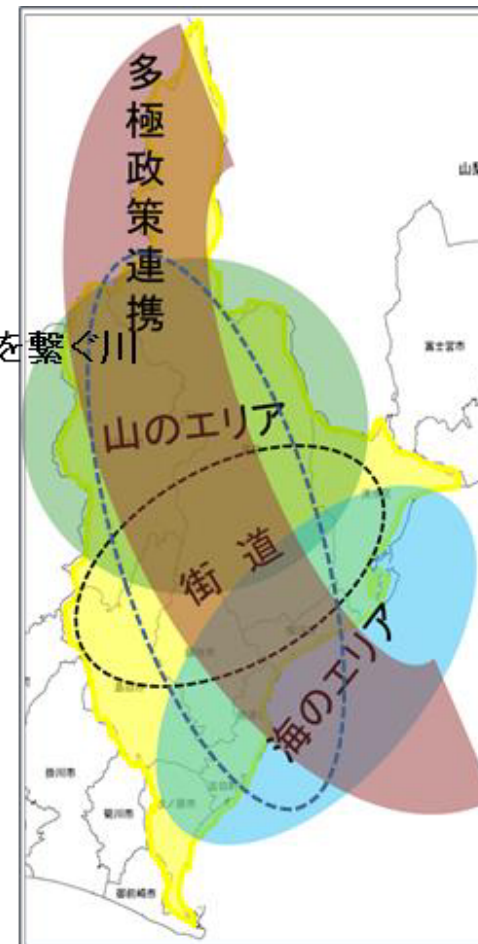
圏域全体で **果敢に** 「人口減少」に 立ち向かう

圏域全体が **総力で** 「稼げる」 地域になる

圏域全体が **強靱で** 「安心・安全」な 地域になる

圏域全体が **快適で** 「暮らしの充実」した 地域になる

海・山を繋ぐ川



計画期間：平成29年度～平成33年度（5年間）

5市2町全体で取り組む事業に加え、海や山、それを繋ぐ川。その周辺に人々が集まり、産業が生まれ、街道の歴史が培われてきた地域の深い繋がりを「多極政策連携」と位置付け、多様な枠組みにより連携事業を展開していきます。

圏域の将来目標人口

中期目標：115万人（2025年）

長期目標：100万人（2060年）

<2010年の圏域人口 118万人>

計画の体系

分野

分野別の『目指す都市圏像』

経済

多彩な産業で活気があり、都市の利便性を実感できる **中枢都市圏**

文化

歴史・スポーツ・食をはじめとした特色ある **文化都市圏**

防災

災害に強く、安心・安全に暮らせる **防災都市圏**

くらし

自然環境を大切にし、その恵みを享受しながら快適性を高める **環境共生都市圏**

取組の3つの柱

主な連携事業

基本目標

圏域全体の
経済成長のけん引

首都圏へのアンテナショップ開設事業
海外展開・対日投資促進事業
地域連携 DMO 推進事業
大井川ニューツーリズム推進事業

観光交流客数
H33 4,236万人
(H27 3,659万人)

高次の都市機能の
集積・強化

鉄道駅交通結節点改善事業
東名新インターチェンジ整備事業

中心市街地の歩行者通行量
(静岡市中心市街地)
H33 131,545人
(H26 131,545人)

圏域全体の生活関連
サービスの向上

移住促進事業
出会い結婚サポート事業
大学連携事業

圏域人口社会動態
H33 1,325人
(H26 △2,118人)